

「健康都市いちかわ」宣言から4年が経ち、各地域を始め、企業や学校での取り組みも増えてきました。ここでは、市がサポートしている各分野の10の目標と、積極的な自主活動の一例を紹介し、誰もが健やかで自分の能力を生かすことができ、笑顔があふれる街にしていけるために、みんなで力を合わせて健康の種をたくさんまきましましょう。

「健康都市いちかわ」10の目標

市で

1 ● 食による健康づくり

- 楽しい食を推進する
- 食の安全を推進する
- 正しい食習慣を普及する

2 ● 一人ひとりの健康づくり

- 身近な運動習慣の推進
- 心の健康づくりの推進
- 健康管理・疾病予防の推進

3 ● 楽しく歩ける道づくり

- 安全に歩ける道
- 人にやさしい道
- 楽しい道

4 ● 水と緑の環境づくり

- 水辺空間の整備
- 緑地保全と緑化の推進
- 自然環境の保全及び再生

5 ● 身近な環境活動

- 快適な生活環境の保全
- 環境学習を推進する
- 地域環境美化の推進



6 ● 暮らしの安全向上

- 災害に強い防災まちづくり
- 水害のないまちづくり
- 安全で安心な生活環境づくり

7 ● 地域ネットワークの拡大

- 地域で支える福祉の充実
- 地域で支える子育て環境づくり



8 ● スポーツの振興

- スポーツ環境の整備
- スポーツに親しむ機会の提供
- 総合的推進体制の整備

9 ● ITを活用した健康支援

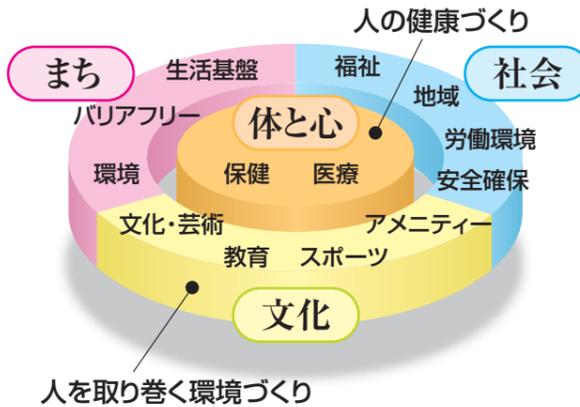
- 健康づくりの推進
- 市民のIT活用の推進

10 ● 市民活動の支援

- 活動のための支援環境づくり

生活基盤、労働、福祉、教育などの社会環境の整備は、行政、市民、地域、学校、企業などが手を取り合って、改善し続けることが大切です。WHO（世界保健機関）では、その努力を無駄にしないように、そして、生活がより豊かに輝くように、常に前進し続ける都市を健康都市としています。市では、あらゆる方面での協力

健康都市いちかわの概念図



体制を築いていくために、平成16年11月、WHO憲章の精神を尊重した「健康都市いちかわ」宣言をしました。「健康都市いちかわ」は、人や街の健康をみんなで考えて実践していく都市であり、市は、そのための努力を支援していきます。みんなの頑張りをみんなで支え、「健康の実」を大きく育てましょう。

特集



笑顔と躍動感あふれる

みんなで取り組もう！

WHO健康都市いちかわ

皆さんは、どのような健康づくりをしていますか。心身の健康は、環境や地域など社会の様々な要因に影響されやすいだけに、周囲を見回しながら、みんなが協力し合うことが大切です。誰もが笑顔で生き生きと暮らせるように、人はもちろん街の健康についてもみんなで一緒に考え、できることから始めましょう。

健康都市市民賞

- 中原末子(個人)
花の手入れを通じて、環境美化などに貢献。
- 中村祐次(個人)
文化やスポーツなど幅広い活動を継続して普及・推進。
- 昭和学院中学校・高等学校ボランティア活動部(団体)
清掃活動や奉仕活動から勤労の尊さを学び、地域福祉活動に貢献。
- ボランティアガイド市川案内人の会(団体)
ウォーキングをしながらの「まち歩き型観光」で市川を案内。
- すがの会(団体)
経験や知恵を生かし、子育てと介護予防に貢献。
- 健楽道(団体)
心身の健康と環境美化運動で、地域の健康づくりや活性化に貢献。
- 市川市立塩焼小学校(団体)
ヘルシースクール事業を積極的に実践。

健康都市奨励賞

- 鬼神睦會(団体)
防犯パトロールなどで地域の安全に貢献。

(敬称略)

平成19年度健康都市市民賞は2個人・6団体に



表彰式の様子

健康都市市民賞は、市内在住・在勤・在学で健康都市の推進に貢献している個人・団体を市民の皆さんが推薦し、選考委員会が審査・決定しています。第3回目の平成19年度は、地域で花を育てている中原さんや、夜間の防犯パトロールを続けている鬼神睦會を含め、幅広い分野から2個人・6団体が選ばれ、3月21日に市役所の議場で表彰されました。

5! 座」

今年も、和洋女子大学の協力を得

習

